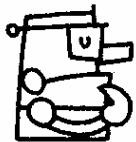


## 月の近くで明るくかがやいている星は、何なの



夕方が明け方、明るい空で見えたなら金星かも。月の近くに見える明るい星は、わく星のことが多いのさ。

星には、こう星とわく星の2種類があります。たいていの星はこう星で、太陽のように自分のエネルギーで光っています。金星、火星、木星などのように太陽の周りを回っていて、太陽の光を反射して光っているのが、わく星です。

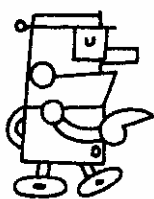
水星や金星は、地球より太陽に近い内側を回っているため、太陽から一定の角度以上ははなれて見えません。そのため、太陽が地球の反対側にある真夜中は見えません。見えるのは、夕方が明け方、空に上っているときだけです。

また、水星は太陽に近すぎるため見えにくいけれど、金星は明るいのでよく見え、夕方の金星は「よいの明星」、明け方見えるのは「明けの明星」とよばれています。

### 月は、地球の周りを回っている

月は地球の周りを約1か月で回っています。そして、満ち欠けしながら、星空を移動します。月の通り道には、星占いに使われる12星座があり、これらの星座にある明るい1等星が、月の近くに見えることがあります。たとえば、おうし座のアルデバラン、ふたご座のポルクス、しし座のレグルス、おとめ座のスピカ、さそり座のアンタレスなどです。

また、この12星座の中にまじって、金星、火星、木星、土星などのわく星があることも多く、これらは1等星より明るくかがやいています。そのため、これらのわく星が月の近くに、目立って見えることがあります。



よく見えるわく星は、そのときどきでちがうので、近くの科学館や、天体観測をさせてくれるところに問い合わせると、教えてもらえるさ。

もっと知りたい人へ：「星占いの12星座は、だれが決めたの」、「12星座の、名前と神話を教えて」も見てみよう。